

杉並区校務システム基幹アプリケーションソフトウェア導入に係る設計書等作成業務公募型プロポーザル 質問と回答

No	質問項目	質問内容	回答
1	全般	外字の配信を想定していますが、現在外字は学校独自含め利用されておらず、配信の影響を受けないという理解で宜しいでしょうか。	現在、全学校で共通の外字は配信しておりません。学校独自で利用している外字までは把握できていないため、配信前に調整が必要ですが配信は可能です。
2	同上	二次審査用の説明補助資料を作成し、当日持参させて頂くことは可能でしょうか。	別紙8の流れに沿っていただければ、資料の持ち込みは可能です。
3	同上	データ移行が発生した場合、既存メーカー様からのご協力は頂けますでしょうか。	データ移行の範囲が決定してから既存業者との調整は必要になりますが、協力は可能です。
4	別紙1 校務支援システム製品・メーカー情報確認表Ⅱ. システム要件>(4) 教職員情報管理>(エ)	システム年度更新に関わる状況として把握すべき情報は「児童生徒の進級状況・進学状況」「教職員の異動状況」でよろしいでしょうか。実施時間については、学校現場の運用により一時保存し複数回に分けて操作することもありますので、それぞれの状況の最新実施時間を把握できればよろしいでしょうか。	お見込みの通りです。
5	別紙1 校務支援システム製品・メーカー情報確認表Ⅱ. システム要件>(5) 児童生徒情報管理>(サ)	「入学年度と学年のミスマッチ時にエラー表示する等」とありますが、この内容は一例であり、「電話番号入力は半角数字+ハイフンに限る」、「部活動、委員会等は選択肢入力とすることで誤字を防ぐ」等の機能で入力ミス防止のための考慮がされていると捉えて頂くことは可能でしょうか。	同上
6	別紙1 校務支援システム製品・メーカー情報確認表Ⅱ. システム要件>(5) 児童生徒情報管理>(シ)	「指導要録に記載する事項以外に追加した項目」とはどういった項目を想定されていますか。「指導要録に記載する事項」に関しても追加する項目があるのでしょうか。	校務システムとして管理する児童生徒情報に追加した項目(例えば電話番号やメールアドレスなど)という意味であり、「指導要録に記載する事項」に項目を追加する想定ではありません。
7	別紙1 校務支援システム製品・メーカー情報確認表Ⅱ. システム要件>(8) 成績管理>(カ)	「また登録にあたって登録内容の分類ができること。」とありますが、登録内容の分類とはどのような分類を想定されていますでしょうか。「日々の様子」に対しての登録内容の分類(学習面、生活面 等)という理解で宜しいでしょうか。	お見込みの通りです。
8	別紙1 校務支援システム製品・メーカー情報確認表Ⅱ. システム要件>(8) 成績管理>(ツ)	「成績の評価項目設定と満点値の設定を同一画面でできること。」とありますが、「満点値=しきい値」という理解で宜しいでしょうか。	現在の校務システムでは、評価項目毎に「満点値×掛け率(重み付け)」を設定し、基準値(%)で観点別評価(A、B、C)の設定を行っています。観点別評価を行うための「しきい値」ということであれば、問題ないかと思います。
9	別紙1 校務支援システム製品・メーカー情報確認表Ⅱ. システム要件>(13) 時間割入力	「また、中学校では教科担任ごとに時間割を登録する機能を有すること。」とありますが、全ての教職員に担当分のクラスの全ての時間割を登録頂くのではなく、クラス担任がそれぞれのクラスの時間割を登録することで、教科担任は自分の担当教科・クラスが週案作成時に自動判別される仕組みで宜しいでしょうか。	お見込みの通りです。
10	別紙1 校務支援システム製品・メーカー情報確認表Ⅱ. システム要件>(14) 週案・時数管理>(エ)	「また集計はクラス別、担当者別を切り替えてどちらも確認ができること。」とありますが、「担当者」とは専科教員を指しているという理解で宜しいでしょうか。	同上
11	別紙1 校務支援システム製品・メーカー情報確認表Ⅱ. システム要件>(17) 特別支援>(オ)	指導要録における任意の項目とはどういった項目を想定されていますでしょうか。	「特別支援学級の指導要録(東京都または文科省版)で記載する必要がある項目」ではなく、「児童生徒情報として任意の項目を追加設定でき、9年間分のデータとして継続管理できること」を想定しています。
12	別紙1 校務支援システム製品・メーカー情報確認表Ⅱ. システム要件>(22) 保健室来室>(ウ)	「自由記述の有無の設定ができること」について、症状や部位に対しての自由記述という認識で宜しいでしょうか。	部位であれば、頭・腕・右親指・左足首・左眼等、また症状は、頭痛・発熱・嘔吐・捻挫・打撲等を各養護教諭が選択する項目を自由に設定できるという意味です。その他詳細な個別記載については、備考欄を設けていただき入力できれば結構です。